



神奈川県

KANAGAWA

かながわグランドデザイン | 評価報告書 2015 (概要版)

Kanagawa Grand Design Evaluation Report 2015 / Digest Version

かながわランドデザイン 評価報告書 2015

県では、総合計画「かながわランドデザイン 第2期実施計画」を着実に推進し、進行管理を行っていくため、総合計画審議会による政策評価を行っています。このリーフレットは2015年度の政策評価の結果を整理した「かながわランドデザイン 評価報告書 2015」の概要版です。「かながわランドデザイン 第2期実施計画 プロジェクト編」に掲げた各

プロジェクトの評価や主な取組みと成果を掲載しています。県の施策の全体や評価の詳細については「かながわランドデザイン」および「かながわランドデザイン 評価報告書 2015」のホームページをご覧ください(裏表紙参照)。また、県政情報センター、各地域県政情報コーナーにおいて冊子としても閲覧できます。皆様からのご意見・ご提案をお待ちしています。



「かながわランドデザイン」とは

県では、県政運営の総合的・基本的指針を示す総合計画として、2012年に「かながわランドデザイン 基本構想」(以下、「基本構想」という。)及び「かながわランドデザイン 実施計画」(以下、「実施計画」という。)を策定し、確実に到来する超高齢社会への備えや、2011年3月に発生した東日本大震災の教訓を生かした防災対策の強化など様々な課題への対応を着実に進めてきました。2014年度に「実施計画」の最終年度を迎えたことから、総合的な点検を行った結果、引き続き現行の「基本構想」の方向性に沿って取組みを進めることとし、2015年7月に「第2期実施計画」を策定しました。



基本構想



実施計画
プロジェクト編



実施計画
主要施策・計画推進編

総合計画審議会の評価(要旨)

2015年度は、計画1年目としては概ね順調に進捗していると評価します。今後の取組みにあたり留意すべき課題を該当するプロジェクトごとに指摘しました。こうした課題への対応にあたっては、多様な主体との連携や事業実施上の工夫を一層進めていただくことはもちろん、複数の部局による一体的な取組みやプロジェクト間の連携、施策同士の組み合わせなど、横断的かつ集中的な対応を図り、スピード感を持って解決につなげられることを期待します。

▶ 評価別プロジェクト数の一覧

2015年度の政策評価の結果の概要は表のとおりです。

| プロジェクト全体の評価(二次評価) | | プロジェクトの数 |
|-------------------|------|----------|
| 順調 | 🦅🦅🦅🦅 | 4 |
| 概ね順調 | 🦅🦅🦅 | 19 |
| やや遅れている | 🦅🦅 | 0 |
| 遅れている | 🦅 | 0 |

■ プロジェクト

実施計画に掲げられているプロジェクトは、重点施策を分野横断的にとりまとめたものです。政策のまとまりごとに5つの柱を立て、23のプロジェクトが位置づけられています。

| | | |
|----|---------|--------------|
| 柱Ⅰ | 健康長寿 | プロジェクト 1~4 |
| 柱Ⅱ | 経済のエンジン | プロジェクト 5~10 |
| 柱Ⅲ | 安全・安心 | プロジェクト 11~12 |
| 柱Ⅳ | ひとのチカラ | プロジェクト 13~17 |
| 柱Ⅴ | まちづくり | プロジェクト 18~23 |

プロジェクトの評価

| 柱 I | 健康長寿 | 主な取組みと成果 | 評価 | |
|--|---------------------|---|--|---|
|  | <p>1 未病</p> | <p>未病を治す取組みを支える社会環境の整備</p> <p>未病を治すために重要な、食、運動、社会参加など生活習慣改善の支援</p> <p>健康情報の活用による効果的な施策の推進</p> | <p>「未病を治すかながわ宣言協力活動登録制度」の推進、「未病センター」の認証</p> <p>食生活改善推進員による生活習慣病予防の推進、「東海道」をテーマとしたウォーキングイベントの実施</p> <p>マイME-BYOカルテの実証事業の開始、CHO（健康管理最高責任者）構想の普及に向けモデル事業を実施</p> |  |
| | <p>2 医療</p> | <p>最先端医療の推進</p> <p>県民への適切な医療提供体制の整備・充実</p> <p>医療人材の育成・確保</p> | <p>「ライフイノベーションセンター」の整備、「かながわクリニカルリサーチ戦略研究センター」の事業を開始</p> <p>県立がんセンターでの重粒子線治療の開始、在宅医療従事者育成のための在宅医療トレーニングセンターを開設</p> <p>医師不足病院の医師確保の支援などを行う「地域医療支援センター」の開設</p> |  |
| | <p>3 高齢者福祉</p> | <p>地域包括ケアシステムの構築</p> <p>認知症の人や家族などに対する総合的な支援</p> <p>健康・生きがいづくり</p> | <p>生活支援コーディネーター養成研修や地域ケア多職種協働推進事業の実施</p> <p>認知症サポート医、認知症サポーターの養成による支援の充実</p> <p>コグニサイズなど認知症予防や、「シニア・ジョブスタイル・かながわ」などでキャリアカウンセリングの実施</p> |  |
|  | <p>4 障がい者福祉</p> | <p>福祉サービスの充実・社会環境の整備</p> <p>社会参加や就労の支援</p> <p>障がい者に対する理解促進と権利擁護</p> | <p>県総合リハビリテーションセンター新福祉棟の完成、重症心身障がい児施設などの看護師に専門的研修を実施</p> <p>就労に向けた相談や訓練を県内8か所の障害者就業・生活支援センターにおいて実施</p> <p>企業などに対する障がい者理解のための研修や研修実施のためのコーディネートを実施</p> |  |
| 柱 II | 経済のエンジン | 主な取組みと成果 | 評価 | |
|  | <p>5 エネルギー</p> | <p>再生可能エネルギー等の導入加速化</p> <p>安定した分散型電源の導入拡大</p> <p>省エネルギーの促進とスマートコミュニティの形成</p> | <p>薄膜太陽電池の設置、小水力発電設備設置に向けた実施設計</p> <p>ガスコージェネレーションなどで生産する電気や熱を建物間などで融通する取組みへの支援</p> <p>省エネ診断の実施、小売電気事業者が地域の太陽光発電設備などから電気を調達し、地域に供給するモデル事業への支援</p> |  |



6 産業創出

| | |
|------------------|--|
| 成長産業の創出・育成 | 「末病サミット神奈川 2015 in 箱根」の開催、生活支援ロボットの商品化支援の実施 |
| 企業誘致などによる産業集積の促進 | インベスト神奈川 2ndステップ・プラスの取組みによる、県内企業の再投資も含めた特区地域などへの企業誘致 |
| 技術の高度化・科学技術研究の推進 | 「ロボット研究会フォーラム」を実施、新たな技術支援体制の構築に向けた検討を実施 |



7 海外展開

| | |
|-------------------|---|
| 企業の海外展開支援と外国企業の誘致 | 海外進出セミナーなどの開催、無料スタートアップオフィス「IBSC かながわ」などによる外国企業の誘致 |
| 海外とのネットワークの構築・推進 | 政策研修員・海外技術研修員を招聘、韓国・京畿道との友好提携 25 周年記念事業を実施、ベトナムフェスタ in 神奈川の開催 |



8 観光

| | |
|-------------|---|
| 外国人観光客の誘客促進 | 海外の国際観光展出展、4 か国語のフェイスブックを立ち上げ神奈川の魅力を PR、飲食店のメニューの多言語化のシステムを整備 |
| 国内観光客の誘客促進 | 観光客誘致を図るための県外での PR イベントの実施、鹿児島県で「かながわ名産展」を開催 |
| 新しい観光魅力づくり | 「新たな観光の核づくり」地域における先導的事業を実施、海外向け CM を作成して海外主要メディアで放映 |



9 マグカル

| | |
|--------------------|---------------------------------------|
| マグカルの全県展開 | 文化行政に関する情報交換会の開催や神奈川オリジナルのミュージカル公演の実施 |
| マグカルを担う人づくり | マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミーの開講やマグカル劇場などの実施 |
| 地域における文化芸術活動に対する支援 | 伝統芸能に関するワークショップの開催や歌舞伎教室などの体験・鑑賞機会の提供 |



10 農林水産

| | |
|--------------------------|---|
| 県民ニーズに応じた農林水産物の生産支援と利用促進 | 実需者の要望集約や生産者確保に向けたヒアリング、畜産物知名度向上イベント、魚食に関する調査、県産木材加工施設整備などの実施 |
| 新たな担い手の育成・確保の推進 | かながわ農業アカデミーでの相談や漁業体験、林業就業希望者の研修などの実施及び就農後の定着に向けた相談・指導 |



柱 III

安全・安心



11 減災

| | |
|-------------|---|
| 自助・共助の取組み促進 | 消防団、自主防災組織の資機材整備など市町村の取組み支援、「防災教育」や「シェイクアウト訓練」などの実施 |
| 災害対応力の強化 | 県地震防災戦略の改定、「ビッグレスキューかながわ」や「広域活動訓練」の実施 |
| 災害に強いまちづくり | 急傾斜地崩壊危険区域などにおける土砂災害防止施設の整備、県有施設耐震化の推進、橋りょうの耐震補強実施 |



主な取組みと成果

評価



12 治安

犯罪などの起きにくい地域社会づくり

地域防犯指導の実施、ピーガルく子ども安全メールの発信

県民に不安を与える犯罪の抑止・
検挙活動の強化及び交通事故の防止

県民に制服姿を顕示し、地域住民の安心感を高める活動の推進



犯罪被害者などへの支援

犯罪被害者などの立場に立った支援の提供、「いのちの大切さを学ぶ教室」の開催

柱Ⅳ

ひとのチカラ

主な取組みと成果

評価



13 男女 共同参画

誰もが個性と能力を発揮できる社会づくり

「かながわ女性の活躍応援団」の結成や「神奈川なでしこブランド」の認定、
大学などにおけるライフキャリア教育の促進と普及啓発

仕事と子育てや介護を両立できる環境づくり

ワーク・ライフ・バランス促進のため企業へアドバイザーを派遣、
両立に悩む女性にカウンセリングなどを実施



配偶者などからの暴力防止と被害者への支援

県民向け相談窓口の再編と周知、
被害者への相談、一時保護、自立支援などを実施

14 子ども・ 青少年

子ども・子育て支援と結婚から育児までの
切れ目ない支援

保育所等定員の増加、放課後児童クラブなどを運営・実施する市町村に対する支援、
地域限定保育士試験の実施

支援を必要とする子どもを守る体制づくり

児童虐待防止推進月間の実施、スクールカウンセラーなどの配置、
里親センターの開設、里親実践研修の実施



青少年の健全育成と自立の支援

スマートフォンの適正利用の推進、地域若者サポートステーションにおける相談



15 教育

一人ひとりの生きる力を高める学校教育の推進

組織的な授業改善として研究授業を実施、中高生へのキャリア教育を実施、
「みんなの教室」モデル事業での実践研究を実施



児童・生徒などが学ぶ教育環境づくり

教員志望者に「かながわティーチャーズカレッジ」を実施、県立高校改革
実施計画（全体）及び（I期）の策定、県立学校の耐震化工事などを実施

16 スポーツ

生涯を通じたスポーツ活動の推進

運動・スポーツを行うきっかけづくりとする 3033 運動キャンペーンイベントの開催や、
レクリエーション指導者の派遣

スポーツ活動を拓げる環境づくりの推進

総合型地域スポーツクラブなどの運営に必要な研修の実施、
体育センターの再整備計画などを検討



オリンピック・パラリンピックなどを
盛り上げていく取組み

エリトリア国と事前キャンプ協定を締結、
「かながわパラスポーツフェスタ 2015」の開催

17 雇用

産業を支える人材の育成

職業技術校などにおける職業訓練の実施、
神奈川科学技術アカデミーにおいて教育講座を実施

就業支援の充実

かながわ若者就職支援センターなどにおけるキャリアカウンセリングを実施



外国人人材の育成・活用

「外国人介護人材の養成と定着促進のための仕組みづくり」についての要望書を
厚生労働省及び法務省あて提出

| 柱Ⅴ | まちづくり | 主な取組みと成果 | 評価 | |
|--|--|---------------------------|---|---|
|  | 18 地域 活性化 | 県西地域活性化プロジェクトの推進 | 「未病いやしの里センター（仮称）」の提案を募集し基本計画案を作成、「未病を治す」モデルツアーの実施 | |
| | | 三浦半島の資源を生かした地域の活性化 | 三浦半島において海関連のイベントを実施、広域観光情報を提供するデジタルサイネージを設置 |  |
| | | 地域のマグネットとなる魅力づくり | 新たな観光の核づくり地域における先導的事業の実施、地域商業ブランドの確立に向けた取組みの推進 | |
|  | 19 多文化 共生 | 外国籍県民がくらしやすい環境づくり | 医療通訳派遣や外国籍県民を支援する日本語講座の実施、災害多言語支援センター設置訓練の実施 | |
| | | 留学生支援の充実 | 留学生支援拠点「かなファンステーション」での日本語学習支援、留学生を対象とした会社説明会の実施 |  |
| | | 多文化理解のさらなる推進 | 多文化共生イベント「あーすフェスタかながわ」や教員のコミュニケーション能力向上のための専門研修の実施 | |
|  | 20 協働連携 | NPOの自立的活動に向けた支援 | 県指定NPO法人や認定NPO法人に関する制度説明会などの実施やNPOの中核となる人材の育成講座の開催 |  |
| | | NPOなど多様な主体による協働の推進 | 中間支援組織（NPOを支援するNPO）との協働運営によるパートナーシップミーティングの開催 | |
| | | 県と企業、大学などとの連携の推進 | 学長・知事懇談会の開催や大学発・政策提案制度の実施 | |
|  | 21 自然 | 森林の保全・再生 | 水源の森林エリア内の私有林の公的管理・支援や丹沢大山での植生保護柵の設置など土壌流出防止対策の実施 |  |
| | | 里地里山の保全・活用 | 里地里山の保全活動への支援や普及啓発の実施 | |
| | | 都市のみどりの保全・活用 | 危険木の伐採や下草刈りなどによる県有緑地の維持管理、小綱代の森でのアカテガニ放仔観察会などの実施、県立都市公園の園路などの整備 | |
|  | 22 環境 | 人と動物との共生 | 鳥獣被害対策の推進、ペットの終生飼養に関する普及啓発、動物保護センター再整備に向けた取組み | |
| | | 環境に配慮する活動への参画推進 | 環境・エネルギー学校派遣事業～かながわ環境教室～の実施、温暖化対策計画書制度の運用、薄膜太陽電池の設置や用途開発 |  |
| | | 資源循環・適正処理の推進 | レジ袋削減などのキャンペーンや公共工事での建設リサイクル資材の率先利用、かながわ環境整備センターの運営 | |
| | 23 都市基盤 | 大気環境保全の推進 | ガソリンペーパーに関する啓発ビデオ作成やシンポジウム開催、PM2.5の常時観測データの公表 | |
| | | 交流と連携を支える道路網の整備と活用 | 県道77号（平塚松田）比奈窪バイパスの開通、（仮称）秦野SAスマートインターチェンジ等の新規事業化 | |
| | | 交流と連携を支える鉄道網の整備 | JR東海からリニア中央新幹線の事業用地取得事務を受託、神奈川東部方面線など鉄道網の整備促進 |  |
| 国際競争力の強化に向けた空港施策の充実 | 羽田空港の機能強化とまちづくりの推進、羽田空港周辺地域と京浜臨海部の連携強化に向けた検討・協議を実施 | | | |
| 持続可能な魅力あるまちづくりの推進 | ツインシティ平塚市大神地区の土地区画整理事業に着手、地域の特色を生かしたまちづくりや空き家対策の推進 | | | |

「神奈川の戦略」の取組状況

ヘルスケア・ニューフロンティアの推進

- 2015年10月に開催した「未病サミット神奈川 2015 in 箱根」で「未病サミット神奈川宣言」を採択
- 再生・細胞医療の産業化拠点、「ライフイノベーションセンター」が2016年4月から供用を開始
- 「マイME-BYOカルテ」を活用し、個人が自らの健康情報をチェックし心身の状態の維持・改善に取組む実証事業を開始



ロボットと共生する社会の実現

- 共同開発のコーディネート、早期の商品化が期待できる案件の重点的な支援
- 実証会場やモニターの紹介、プレ実証フィールドの運営
- ロボットを実際に体験できる機会の創出、現場におけるロボットの導入促進
- ロボットと共生する社会について外部専門家による検討を開始
- インベスト神奈川 2ndステップ・プラスで特区でのロボット関連企業の立地にかかる事業計画を3件認定



「グローバル戦略」の推進

- 県内中小企業の海外展開支援を図るため、海外進出セミナーなどを9回開催
- 外国企業の誘致を図るため、無料スタートアップオフィス「IBSCかながわ」などを実施
- ライフサイエンス分野での協力などに関する海外機関との覚書（MOU）を4か国5件締結
- 開発途上地域などから政策研修員及び海外技術研修員を受け入れ、国際的なネットワークを形成、拡大



地方創生の推進

- 2016年3月に「神奈川県人口ビジョン」及び「神奈川県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定
- 県への移住を促進するため、神奈川の魅力を紹介した映像などを作成しプロモーションを実施
- 「かながわシープロジェクト」や「県西地域活性化プロジェクト」などの地域資源を活用した魅力づくりによる地域活性化



オリンピック・パラリンピック

- 江の島でのセーリング競技開催に向けた機運を盛り上げるための体験イベントの開催
- 「かながわパラスポーツ」の普及に向けた「かながわパラスポーツフェスタ 2015」を開催
- 県、関係市町、民間がエリトリア国と事前キャンプ協定を締結
- 東京2020大会に「神奈川育ちのオリンピック」が出場することを目指し、アスリートや指導者を支援する「アスリート育成事業」を実施



超高齢社会や人口減少社会への対応など非常に大きな課題を乗り越えるために、重点施策を分野横断的にとりまとめたプロジェクトを、さらに複合的に実施する取組みとしてまとめた「神奈川の戦略」の取組状況です。

※2016年5月までの取組みを記載しています。

